

令和7年4月18日

課名 教育委員会事務局総務課

担当者 課長 永井

内線 4910

令和7年度 広島県教育委員会事務局の体制について

令和7年4月
広島県教育委員会

1 基本的な考え方

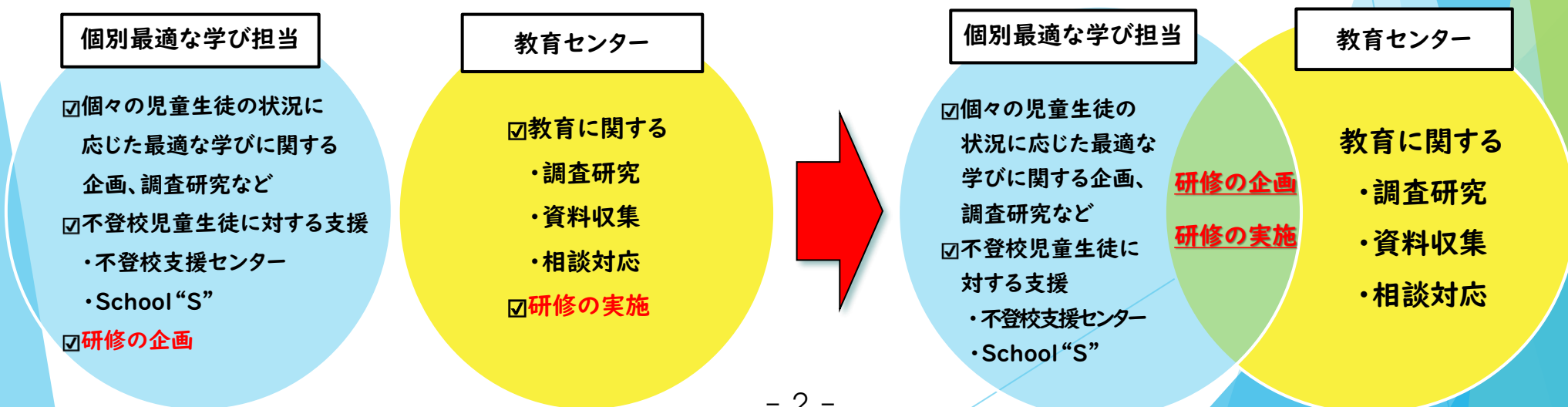
「学びの変革」を推進するための組織であることを基本として、
教育を取り巻く諸課題に真正面から取り組む実効性の高い組織
体制の構築を図る

2 安全・安心な学校づくりと人材育成

- ・「学びの変革」の推進には、その基盤として、安全・安心な学校づくりが必要不可欠。
- ・これまでの取組を更に「深化」させるには、質の高いカリキュラムの編成などによる学びの充実が重要。
- ・これらに取り組み、持続発展させるのは教員であり、その指導力等の更なる向上が欠かせない。
- ・そこで、教員の人材育成の充実に向けて、研修等の「企画」と「実施」の一元化を図る。

具体的には、教育センター所長に個別最適な学び担当課長を兼務させ、初任者研修や専門講座の「企画」など、研修全体を総括する個別最適な学び担当と、研修の「実施」を所掌する教育センターの機能を一体的に運用する。

- ・ また、兼務に伴い教育センターに所在するSchool“S”の効率的及び効果的な運営に資する。



3 男女共同参画の推進（女性職員の配置状況）

区分	令和 6 年度		令和 7 年度	
		比率		比率
局長・部長級	3人／6人	50.0%	3人／7人	42.9%
課長級	5人／23人	21.7%	6人／22人	27.3%
室長・課長代理級	9人／40人	22.5%	11人／40人	27.5%
係長級	25人／71人	35.2%	25人／73人	34.2%
計	42人／140人	30.0%	45人／142人	31.7%